

第12期事業報告書(1/3)

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

特定非営利活動法人益田市町おこしの会

【事業の成果について】

第12期の事業成果として大きなものは、以下である。

1. 2023第10回益田INAKAライドの実施

10回目の節目となる本年度大会は、初めての秋開催となりコースの一部である紅葉の中国山地国定公園、中国自然歩道(表匹見峡区間)の自然を参加者は堪能した。

残念ながら萩・石見空港滑走路は運航スケジュールの関係で見送られた。また、翌日の山陰中央新報朝刊、読売新聞中国版に記事として取り上げられた。

山陰中央新報

新 報 2023年(令和5年)11月6日(月曜日)

11/6 山陰中央新報社

11/6 山陰中央新報社

さんいんワイド 題字 内田 結萌 (古志原小6年)

自転車です益田疾走

益田市内を自転車で駆け巡る「益田I・NA・KAライド」が5日あり、全国各地から参加した約250人が、秋が深まる自然を楽しみながら疾走した。島根県芸術文化センター・グランドタワー(益田市有明町)を発着とし、120キロと160キロのコースに分かれて海岸や匹見川沿いを走った。沿道では地元住民が声援を送り、途中に設けられた休憩所では地元産品やドリンクが振る舞われた。

参加者最高齢で愛媛県今治市の松浦昭さん(70)は120キロを走り切り「川や紅葉の景色がきれいだった。次回も参加したい」と話した。

ライドは地元のNPO法人「益田市・町おこしの会」(斎藤勝広理事長)が2012年から開き10回目。約500人が参加者をサポートした。

(藤本ちあき)

沿道の声援を受けながら走る参加者―益田市有明町

I・NA・KAライドに250人



読売新聞

除染手順

流水でバスを除染する自衛隊員たち（出雲市で）



益田東

で先制し、そのまま逃げ切った。大社は後半に何度か好機を作るも、あと一歩及ばなかった。立正大・瀬南の野尻豪監督は「落着いて試合ができた。自分たちのプレーをもう一度確認して決勝に臨みたい」と意気込んだ。

益田東は31分、MF高村詩選手がドリブルシュートを決め先制し、接戦を制した。石見智翠館は終盤に好機を作るも攻めあぐねた。益田東の野呂龍仁監督は「一人一人が自分の役割を果たし、勝利につながった。まとまって戦えれば勝機は見えるはずだ」と話した。決勝は11日正午から、出雲市の県立浜山公園陸上競技場で行われる。

益田の自然ペダルで満喫

全国の愛好家250人疾走

益田市内を自転車で駆け抜ける「益田I・NA・K A（いなか）ライド」が5日開かれ、全国のサイクリスト約250人が、自然を楽しみながらペダルをこいだ。

NPO法人益田市・町おこしの会（斎藤勝広理事長）が2012年から開催。県芸術文化センター「グラントワ」を発着する160キロ



益田市内を駆け抜けるサイクリストたち

おくやみ

- 【松江市】熊谷貴美子さん82 古志原5の2の46
【安来市】廣瀬 武夫さん84 東津田町2168の159
百田 哲夫さん89 今津町462の5
角 與里枝さん90 大塚町701
飯橋 君子さん81 今津町463の2
森山 武美さん94 大東町飯田110の1
板垣 春義さん91 上塩治町340
【雲南市】常松シマコさん100 美野町1052
【出雲市】伊藤 禮子さん93 日下町781
岸 徳子さん91 平野町144
【美郷町】山林タエコさん89 浜原391の5
【浜田市】今谷ナツコさん92 弥栄町三里
【益田市】錦織 玲子さん91 赤城町1の4
角田 保さん86 横田町730の77
青木 幸枝さん93 白土町イ964
(5日までの届け出)
- おくやみ記事は読売新聞オンラインでもお読みいただけます。
オンラインのページ右上にある「新規登録」ボタンから読者会員登録をしてご利用ください。

和歌山県日高郡日高町にある和歌山県自転車競技会では5日、岡山県倉敷市のマスカットスタジアムで決勝が行われ、広島（広島）が創志学園（岡山）に2-1で逆転勝ちし、大会史上初の3連覇を果たした。今大会の成績は、来春の選抜大会出場校を決める参考資料となる。中国地区の一般選考枠は2。広島は15日に開幕する明治神宮大会に出場する。

▽決勝
創志学園000 100 000
広島000 010 01X 21
【創】山口、中野、後藤【広】堀田
一石、三野、打 酒井（広）

2023第10回益田INAKAライド



朝焼けの中のパレード走行



匹見峡の紅葉